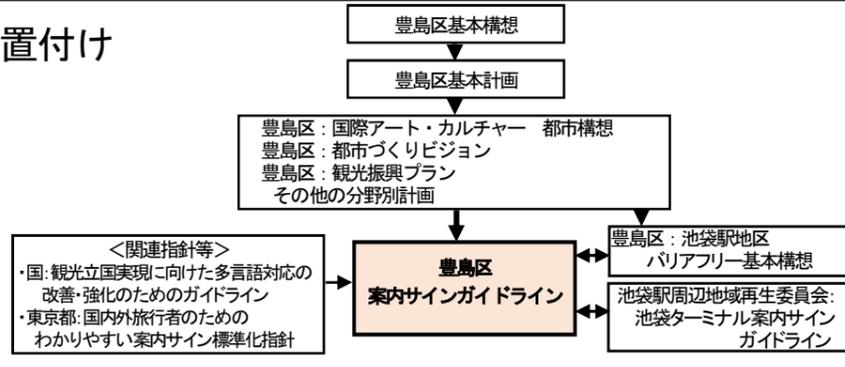


豊島区案内サインガイドライン【概要版】

1. ガイドラインの位置付け

- 本ガイドラインは、右図の各上位計画の下に位置付けられるとともに、バリアフリー基本構想とも連携する。
- 東京都等のサイン関連指針との連携を図る。



2. 基本理念

＜豊島区案内サインガイドラインの基本理念＞

- 多様な来街者による快適な観光、回遊を促進する案内サイン
 - ・街を訪れる誰もが、快適にまちなかを移動、回遊、観光し、街の活性化につながる案内サイン
- 国際アート・カルチャー都市の実現のための案内サイン
 - ・豊島区への来街者等の回遊性の向上を図り、出会いを創出し、人々の集いを支える案内サイン
- まちづくり動向との連携、連動する案内サイン
 - ・まちづくりとの連携や、都市開発等の動向と連動して整備・更新される案内サイン

3. 適用範囲

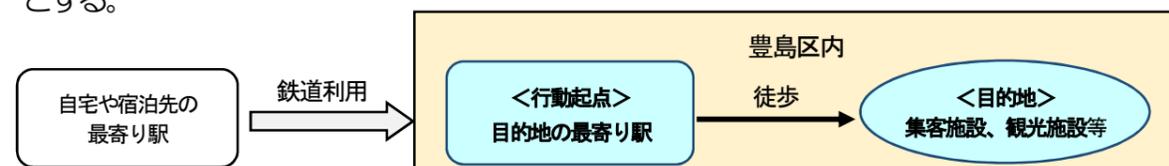
- 公共が整備する、道路・公園・広場等の公共空間における案内サインについて、本ガイドラインを適用する。
- 地域住民が主体となったまちづくりの取り組みや、民間都市開発等とも連携、連動し、民間施設等の整備においても、本ガイドラインの適用を推奨、促進する。

4. 対象者

- 案内サインの対象者は、「国内外からの多様な来街者」とする。

5. 行動起点と目的地

- 鉄道利用での豊島区への来街を想定し、「鉄道駅」を行動起点、「集客施設や観光施設等」を目的地とする。



6. 案内サイン以外のツールとの連携

①案内サインの役割

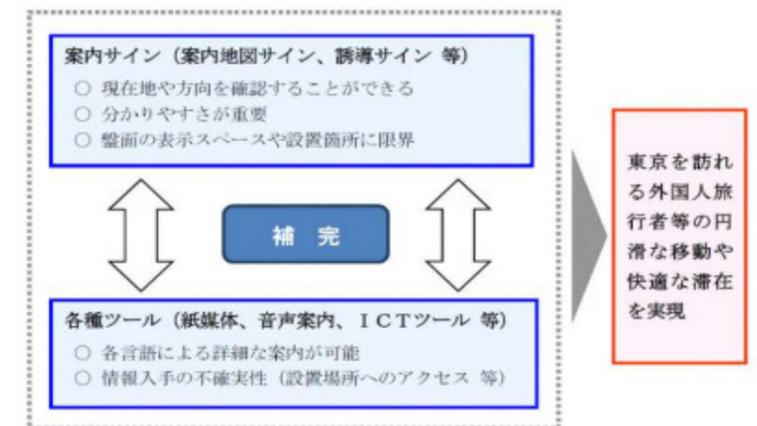
- 案内サインは、その特徴を生かし、「その場所の現在位置や周辺施設の方向、距離等の情報を確実に提供する」役割を担うものとする。

| 情報の提供ツール | | 特徴・メリット |
|-----------------------|--------------|---|
| 案内サイン（案内地図サイン、誘導サイン等） | | ・現地で恒常的に情報提供が可能 |
| 紙媒体（パンフレット等） | | ・携行することで、どこでも情報提供が可能 |
| 音声案内（施設入館時の音声案内等） | | ・機器を認識しなくても、情報提供が可能 ・視覚障害者等へも情報提供が可能 |
| ICTツール | デジタルサイネージ | ・現地での変動情報の提供が容易 ・多様な言語での情報提供が容易 |
| | スマートフォンのアプリ等 | ・ニーズに合わせた詳細な情報提供が可能 ・本人の母国語での情報提供が可能 |

②案内サインと各種ツールとの連携

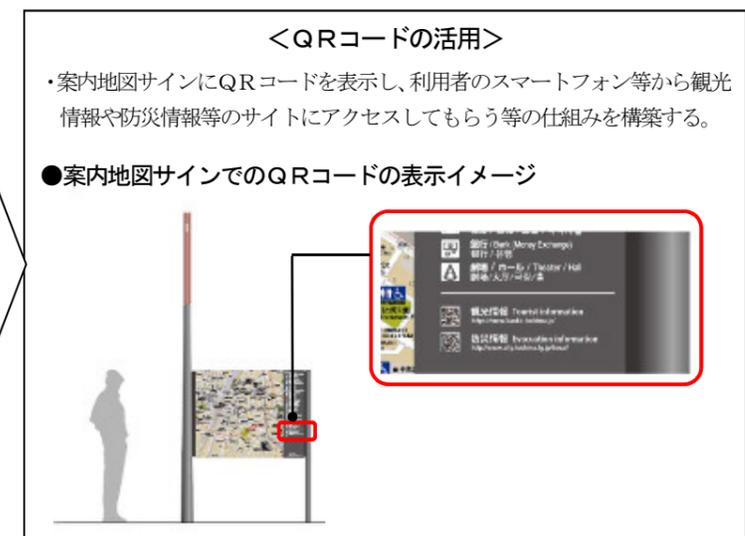
- 行動起点から目的地へ移動する場合には、案内サインの他、各種ツールの利用が想定される。
- 案内サインは、各種ツールとの連携を想定して、情報発信していく。

●案内サインと各種ツールの補完イメージ



※出典：国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針（H27年2月）／東京都

③QRコードを活用した案内サインとスマートフォンの連携



7. 案内サインの整備コンセプト

<豊島区案内サインの整備コンセプト>

●見えやすいサイン

- 誰にとっても見えやすいように、現地の道路形状や歩行者の通行状況等も踏まえ、案内サインそのものの視認性に留意した設置位置を検討し、整備する。

●わかりやすいサイン

- 地図のわかりやすさを考慮し、文字表記は日本語と英語の2か国語表記とする。
- 誰もがわかりやすい表現を考慮し、ピクトグラムを活用する。
- 駅サインの発信情報とも連携し、情報内容が連続している、わかりやすいサインとする。

●使い続けるサイン

- サイン本体の素材は、耐久性や対候性を考慮したものとし、維持・管理しやすいものとする。
- 地域のまちづくりや都市開発と連携、連動して整備し、適切に情報の更新を行い、継続的に利用されるサインとする。

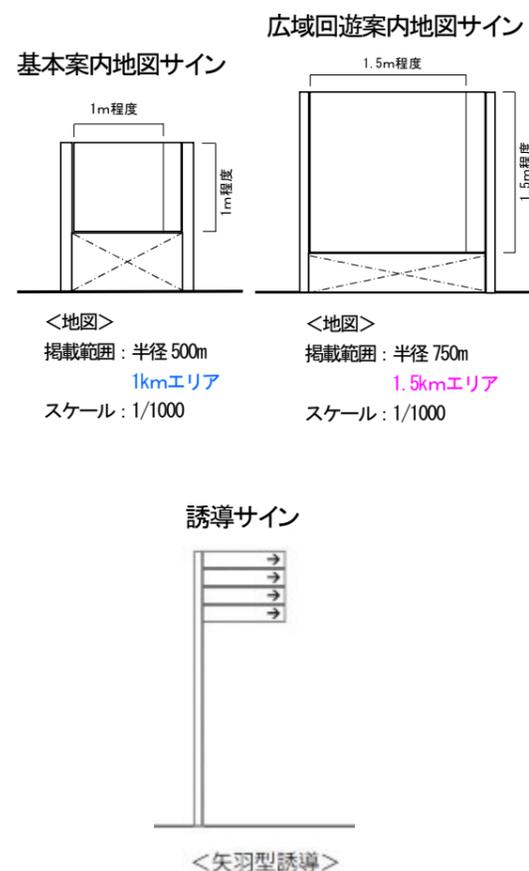
8. 案内サインの形状等

①案内地図サイン

- 本体の形状、及び地図面の掲載情報は、本ガイドラインで定めるものを基準とする。
- 地図の範囲は、基本案内地図サインは、現在地から500m程度とし、広域回遊案内地図サインは、現在地から750m程度とする。
- 地図のスケールは、1/1000とする。
- 現在地を表示するとともに、現在地から500mの等距離線を表示する。

②誘導サイン

- 主要な目的施設の名称、方向、及び距離を示す。
- 掲載情報は、本ガイドラインで定めるものとし、目的施設まで情報が連続するように設置する。
- 本体の形状は、「矢羽型誘導」を基本とする。



9. 案内サインの表記ルール

①言語

- 表記言語は、日本語に英語を併記する2か国語表記ことを基本とする。
- 凡例は、日本語、英語に加え、中国語(簡体字)、韓国語を併記する。

②文字(書体)

- 書体は、視認性、可読性に優れる角ゴシック体を基本とする。

③ピクトグラム

- 文字情報を補うため、国際的にも伝達効果が高いピクトグラムを使用する。
- JIS規格に定められたピクトグラム又は標準案内用図記号を基本とし、JIS等に定めのないものは、必要に応じて、新たなピクトグラムを検討する。
- 映画館、劇場のピクトグラムについては、本ガイドラインで定める。

●JIS規格によるピクトグラムの例
 鉄道/鉄道駅 お手洗



●本ガイドラインで定めるピクトグラム
 映画館 劇場



出典: 国際標準化機構 (ISO) 出典: 横浜市 公共サインガイドライン

④色彩

- 高齢者及び色弱者等にとってもわかりやすい色彩とし、カラーユニバーサルデザインに配慮する。

10. 案内サインの設置基準

①設置の位置、向き、高さ(案内地図サイン、誘導サイン共通項)

- 歩行者の動線や視認性に配慮して、位置、向き、高さに留意する。
- 車道を通行する自動車や自転車からの視界に配慮し、安全確認を阻害しない位置とする。
- 交通弱者を含む多様な利用者の安全で円滑な移動を阻害しない位置とする。
- 歩行者空間に張り出す場合は、その下端は、通行者に配慮した高さとする。

②案内地図サインの設置基準

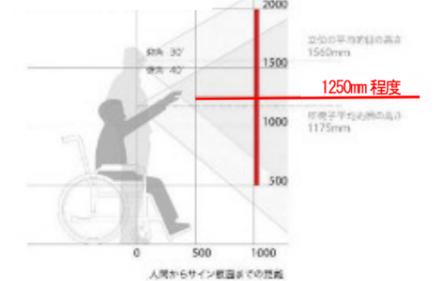
- 地図の向きは、サイン本体に向かって前方が上になるように設置する。(ヘディングアップ表示)
- 地図の表示面の中心の高さは、歩行者と車いす利用者の視点を考慮し、床面から1,250mm程度とする。
- 駅前や主要交差点において、各方向から移動する歩行者から見えやすい位置に設置する。
- 歩道上で歩行者等の他の通行の妨げにならない位置を基本として設置する。

●地図の向き(ヘディングアップ表示)

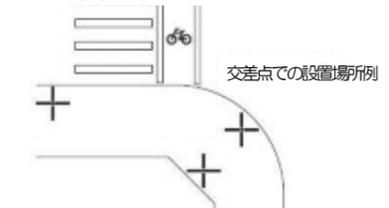


※出典: 池袋ターミナル案内サインガイドライン

●地図の表示面の高さ



●サインの設置位置



③誘導サインの設置基準

- 分岐点となる交差点等において、各方向から移動する歩行者から見えやすい位置に設置する。
- 設置の間隔は、一般に人が歩いて不安を感じない距離とされる150m~300mを目安とする。特に歩行者の通行量が多く、サインの視認性が落ちる池袋駅地区では、サインの視認性を考慮した間隔での設置とする。

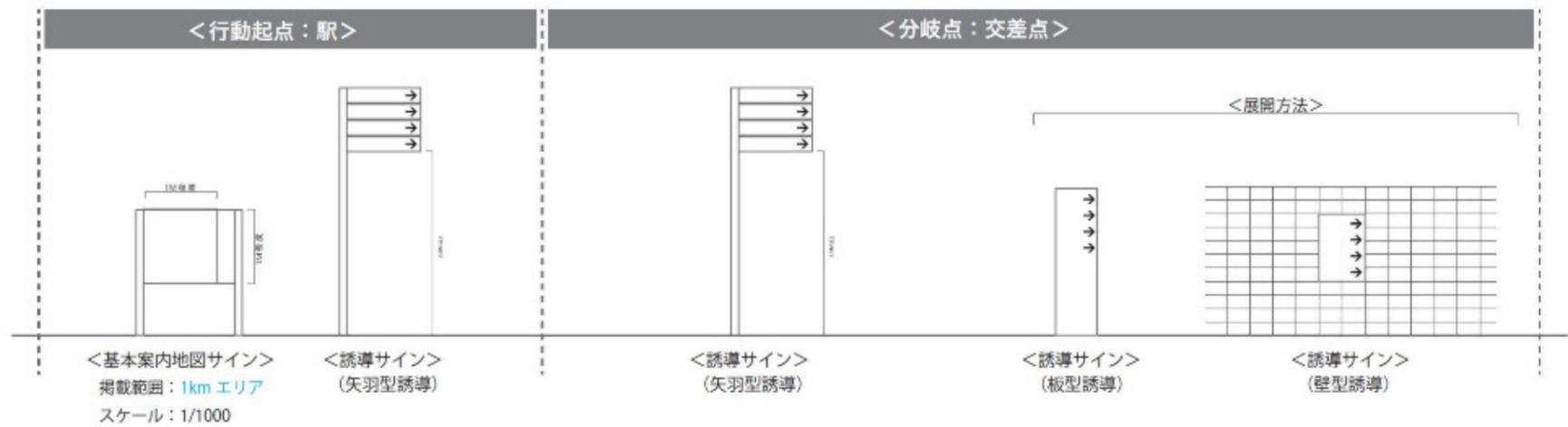
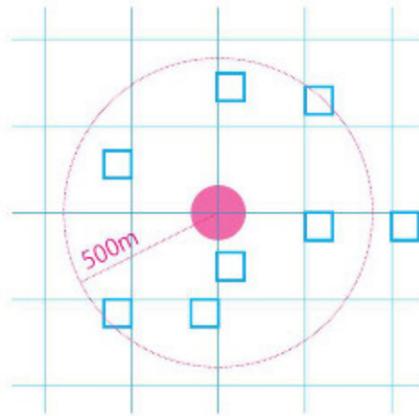
④事前調整

- サインの設置においては、事前に施設管理者等の関係者との調整を十分に行う。

1.1. 案内サインシステムの基本構成

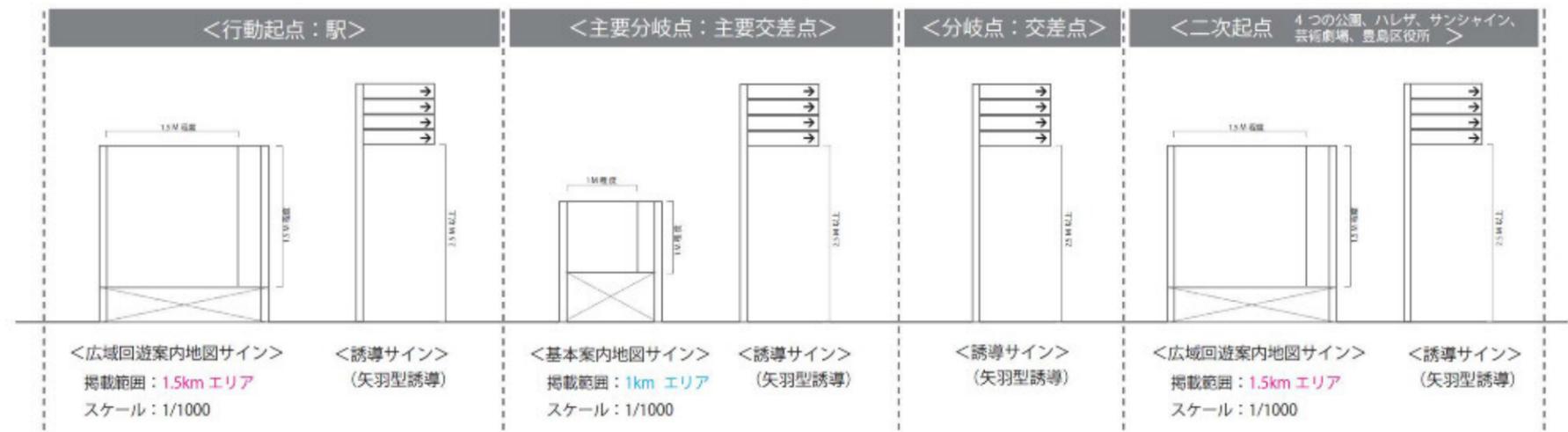
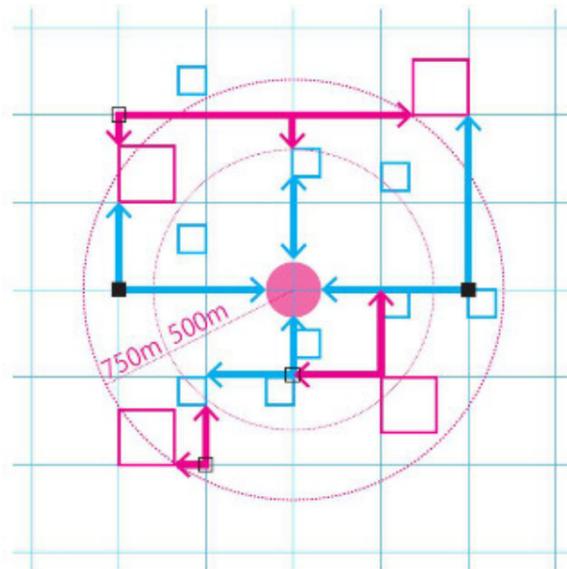
<基本となる構成>

- ・ 行動起点には、徒歩圏の半径 500m (1km²) の案内地図サインと、誘導サインを設置する
- ・ 分岐点には、誘導サインを設置する



<広域回遊案内地図サインを含む構成>

- ・ 対象エリア：池袋駅周辺など、集客施設や観光施設等の目的地が連坦し、回遊を支援、促すべき範囲が広域となるエリア
- ・ 行動起点/二次起点には、回遊エリアの半径 750m (1.5km²) の広域回遊案内地図サインと、誘導サインを設置する
- ・ 主要分岐点には、案内地図サインと誘導サインを設置する
- ・ 分岐点には、誘導サインを設置する



- 行動起点：行動のスタート地点で情報発信の起点
- 主要分岐点：行動起点から目的地までの主要な交差点
- 分岐点：行動起点から目的地までの交差点
- 二次起点：目的地から次の目的地まで移動する場合の起点
- 目的地：行動の目的地

<池袋ターミナルサインとの連携>

池袋駅については、既に「池袋ターミナル案内サインガイドライン」に基づき、整備が進められていることから、以下について、連携する。

- ・ 案内地図サイン（周辺地図）への掲載情報を連携
[駅出入口名称、掲載施設、英語表記等]
- ・ 誘導サインに示す、主要な目的施設を連携

- [西口：立教大学、東京芸術劇場等]
- [東口：サンシャインシティ、ハレザ池袋、豊島区役所等]

○池袋ターミナルサインの概要

- ・ 駅東西の主要な出入口名称を統一
- ・ 地上の主要施設を連続して案内
- ・ 地上及び地下空間の地図を統一

1.2. 案内サインガイドラインの活用

<公共空間>

- ・ 本ガイドラインに基づき、順次整備・更新していく。
- ・ 池袋駅を始め、まちづくりや都市開発が活発なエリアでは、必要に応じてエリア別計画を策定し整備・更新を行う。

<民間施設>

- ・ 施設更新や新たな都市開発の機会を捉え、本ガイドラインの活用を求め、民間による案内サインの整備を促進し、地域全体での案内サインの充実を図る。